

質 問 書

2020年11月4日

「コンゴ共和国稲作振興アドバイザー業務」

(公示日：2020年10月20日／公示番号：20a00577) について、質問と回答は以下の通りです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
10月30日の質問			
1	p9. 第2、1、(1)、1)類似業務の経験	貴機構「コンサルタント等契約におけるプロポーザル作成ガイドライン」2019年4月のp2に「様式4-1(その1)では、類似業務としての確かなものを海外、国内を問わず、各社(共同企業体代表者及び構成員)で、それぞれ30件以内(評価に際しては、過去10年以内のものをより重視します。)とありますが、過去10以上のものであっても評価されると解釈してよろしいでしょうか。	過去10年以内の類似業務の評価を重視しますので、10年以上遡る案件しかない場合の評価は低くなります。
2	p13. 1. 業務の背景およびp15(4)	<ul style="list-style-type: none"> ● 「業務の背景」では、日本政府の無償資金協力によって供与されるとされる機材として、トラクター、播種機、運搬用フォークリフト等とされています。一方、p.15では、“詳しい機材の種類や台数は未定である”とあります。 ✓ 機材の選定はこれから行われるのでしょうか。 ✓ 機材が未定の場合、いつ頃、誰(または組織)により決定される予定でしょうか。 	外務省より2020年11~12月に入札公示が行われる予定です(新型コロナウイルスの影響で遅れる可能性あり)。したがって、本専門家が選定に関与することはできません。

		<p>か。またこの決定に、本案件の専門家は関与することはできるでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 外務省の本案件に係る「無償資金協力案件概要」によると、供与限度額が2億円となっておりますが、概ねこの金額分の機材が供与されるとの理解でよろしいでしょうか。 ● コンゴ共和国を訪問したカメルーン国コメ振興プロジェクト専門家の出張報告には、「70馬カトラクターを選定、(中略)アクセサリ(ディスクプラウ・ロータリー、播種機)についても確認を行ない、(中略)機材選定結果については、別添2の通り、JICSの清氏に連絡済みである」とありますが、この機材は本案件とは別と考えてよろしいでしょうか。 ● 本案件により供与される機材は、CVTA主体で実施される種子生産事業に利用されるのでしょうか。または、農家の稲作生産に利用されるのでしょうか。供給先が農家の場合、こういった供給体制(販売または無償供与等)が想定されているのでしょうか。 	<p>金額についてはお答えすることができません。</p> <p>本案件と同様です。しかし、報告書内に出てくる機材は相手国政府からの要望をカメルーン国コメ振興プロジェクト専門家が取りまとめたものになります。</p> <p>機材の具体的な設置場所、活用方法に関する情報はありませんが、現在のところ、農家の利用は想定していません。</p>
3	p14. 2-2.	<p>「種子生産のための稲作試験圃場のフォローアップおよび適切な栽培方法の指導を行う。」とありますが、同業務に要求されるのは種子農家による種子生産への指導でしょうか、それとも試験圃場での指導でしょうか。</p>	<p>現在のところ、試験圃場での指導を想定していません。</p>

4	p15. (3)	「2019年の日本への招へいでは2名が来日している。」とありますが、同来日者のカントリーレポートや招聘報告書等関連情報の開示は可能でしょうか。	来日者のレポート等はありません。
5	p.16～19 6. 業務の内容	各現地作業期間の業務内容に、「現地業務開始時に、JICAコンゴ民主共和国事務所、C/P機関にワークプランを提出し、業務計画を説明することとありますが、貴機構コンゴ民主共和国事務所に実際に訪問することを求められているのでしょうか。あるいは、コンゴ共和国からオンラインで繋いでのミーティングでよいのでしょうか。	オンラインでのミーティングもしくはメールベースでの報告を想定しています。
6	p16～19. 6. 業務の内容、およびp22. 第4. 2. (1)	<ul style="list-style-type: none"> ● 業務量の目途として示された派遣回数並びに国内、現地作業日数については、あくまで貴機構の想定であって、応札側の提案はそれには縛られないとの理解でよろしいでしょうか。あるいは全従事者の合計渡航回数は合計5回までとして現地業務内容を検討・提案すべきでしょうか。 ● また、現地作業日数と現地作業 MM との間に齟齬がありますが、現地作業 MM (18.0MM) が正しい(現地作業日数は全従事者合計で540人日)との理解でよろしいでしょうか。 	<p>業務量及び渡航回数は目安として記載しています。したがって、それ以外の提案も受け付けません。</p> <p>業務 M/M は2名の専門家で計 18.0MM です。現地業務日数は、各現地業務の滞在日数の目安を示しており、2名が同時に行くことを想定しています。</p>

以上